

③ [1]

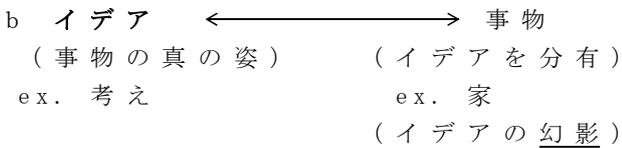
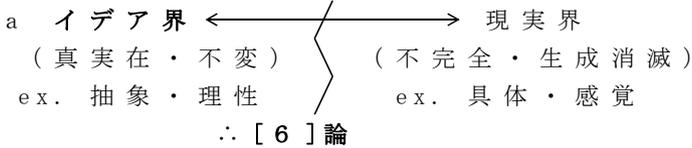
(1) 生涯

- 1 ソクラテスの弟子 cf. 師の刑死
- 2 対話形式の著作 ex. 『饗宴』、『[2]の弁明』
cf. アテネ郊外に [3] 開校
→アカデミー「学園」

(2) 思想

1 [4]論 (→ ideal 「理想」)

… 観念論、[5]主義の典型



[7]の比喩

cf. 「人間は、肉体という牢獄の中の囚人」

2 [8] (真理への愛) と [9]説

… 魂は、かつて イデア界 に住んでいた

魂にとっての「故郷・天上」

but 今は現実界にいて、イデアを忘れている

→ 善や美の経験を通して、イデアを想起し恋慕する

∴ 魂の憧れ = エロース (イデアへの愛)

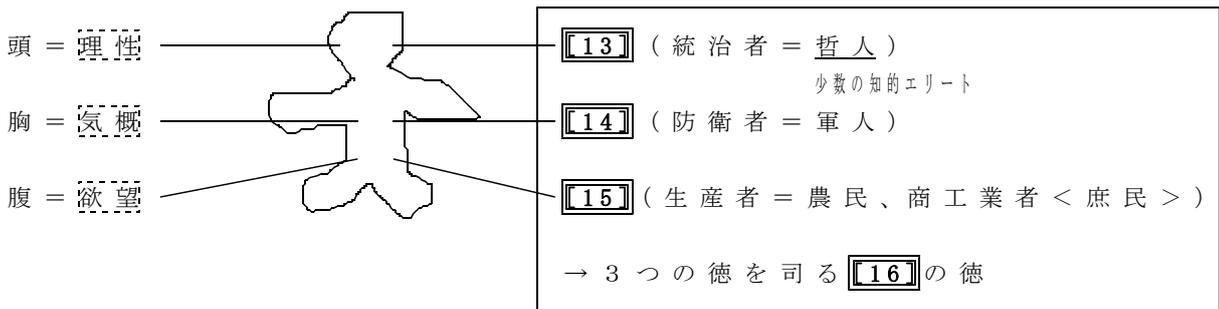
3 [10]のイデア… 最高のイデア

cf. 1 ~ 3 については、著書の『パイドン』で説明

4 魂と徳 (と国家)

a 魂の [11]説

b ギリシア [12] 國



c [17]政治を主張

… 民主政に疑問 ∴ アテネの衆愚政治ぶりに失望

ex. 『[18]論』

MEMO etc.

Empty rectangular box for notes.